



3学期始業式

全員での「あけまして おめでとうございます」の挨拶で始業式がはじまりました。

冬休み中の子ども達に大きな事故、病気がなかったことが何よりでした。

校長の話では、「メビウスの輪」を見せながら、「大きく成長する秘訣の一つは、今までと同じことを続けるだけでなく、何か一ひねりさせて工夫することです。新年の1月は、新しいことをはじめるときかけにもいいタイミングです。がんばりましょう」という話をしました。

児童代表の言葉は、4年生の本多姫奈さん。昨年できるようになったことと、今年頑張ることを堂々と発表してくれました。



卒業写真撮影の並び方

始業式の日、6年生と教職員で卒業記念写真の撮影を行いました。毎年の恒例行事です。

「卒業写真は校長や担任が中央に座るもの」。このことに疑問を持つ人もあまりいないと思いますが、堂崎小では今回も子ども達が中心に並び、私たち教職員は子ども達の周りに並ぶ形で写真を撮りました。おそらく、この並び方はまだ少数派だと思います。



子ども達を真ん中にした卒業写真にこだわったのには理由があります。

ずいぶん前に、「卒業写真から教育思想の変遷がわかる」ということを述べた論文を読みました。そこには、「卒業写真は教師が中央に座って撮影されていたが、大正デモクラシーの時代に子どもを中央にするように変化した。しかし、民主主義が弾圧されて時代が変わると再び教師が中央に位置する卒業写真に戻った。」ということが述べられていました。もちろん日本全国の学校全てがそうだったわけではなく、一部の進歩的な学校の話です。

論文の中には、こんなことも書いてありました。

卒業写真の中の教師の場所は、各学校ごとに校長や教師の考えやしきたりに従って決まってきたといっているでしょう。敗戦後、教育が民主化されてきたというのに、卒業写真の中央に教師が位置するというのは恥ずかしいことではないでしょうか。

私はこれを読んで、6年生担任の時に何の疑いもなく校長先生とともに「前列中央」

に座って卒業写真を撮っていたことを思い出しました。恥ずかしいと思う人もいるんだなあ、確かにそうだなあ、と気づかされました。

たかが卒業写真ですが、「たかが」くらいのことはすぐにやった方がいいと思い、それ以来、入学式や卒業式などの写真撮影をする時には、「子どもを真ん中にしましょう」と提案してきました。たかが写真の並び方ですが、「子供が主役」の教育活動は、こんな小さなことの積み重ねで作っていくしかありません。堂崎小の教育がまだまだ不十分なのはわかっていますが、やれるところからやっつけていこうと思います。何事も急には変わりませんが、生物の進化と同じでゆっくりと、しかし着実に学校も変化しています。

卒業写真はどこの学校でも金庫の中に大切に保存をされています。もちろん堂崎小の金庫にもアルバムがあります。写真が届いたら、「令和4年度卒業生」として、アルバムに加えたいと思います。

撮影した写真を見れば、子どもを真ん中にした方がいい写真になっていると感ずるのですが……。

<校長日記>

1月10日(火)

始業式の日ですが、給食を食べてから下校しました。始業式・終業式の日には給食を食べてから下校、というも定着してきたように思います。ただし、年度の初めと終わり、つまり1学期始業式と3学期修了式の日には給食なしで下校予定です。

1月11日(水)

インフルエンザで休んでいる小中学生が市内でも増えてきているようです。インフルエンザに罹患した場合の療養期間は、「5日間(ただし解熱後2日経過を条件とする)」です。

なお、新型コロナウイルス感染についての療養期間は従来の通りです。

陽性者:7日間 濃厚接触者:5日間

1月12日(木)

(株)ヤクルトから講師を招き、3年生が「ウン知育教室 親子学習会」を開催しました。「早ね、早おき、朝ごはん、朝うんち」をテーマとして、健康のために、正しい食習慣・生活習慣を身につけてもらうことが目的です。本校の「元気ファミリープラン」にもつながる内容で、たいへんよい学びになったということでした。

1月13日(金)

「書き初め会」を実施しました。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆です。毛筆は条幅紙に書くので、字の大きさやバランスがむずかしかったです。





なわとび

2月3日にある「なわとび集会」に備えて、休み時間などになわとびの練習をする子ども達が増えてきました。友だちどうしで競い合いながら、むずかしい技に挑戦する子どもたちがたくさんいます。体力作りにもたいへん効果があると思います。

水曜日の朝活動は縦割り班ごとに大縄跳びをしました。なかなか大縄の中に入れない低学年の子に声をかけたり、やさしく押してあげる高学年の子たちの姿が見られ、異学年で交流するよさを感じました。



避難訓練

1月19日(木)に火災を想定した避難訓練を行いました。非常ベルの後の放送を聞いて、火災場所から離れる方向の動線で移動し、避難場所に整列するまで整然とできました。今回は、消火器の使い方も実際に使いながら確認しました。中川先生の火事体験の話も興味深かったです。

1年間の中で、火事が多いのは「冬」です。日本では15分に1回くらい火事が起きていることになるそうです。まずは自分たちが火事を起こさないように気をつけることを確認した避難訓練でした。



クラブ見学

水曜日のクラブ活動では、3年生のクラブ見学が 있었습니다。クラブ活動は4年生以上が活動します。3年生が各クラブ活動を実際に見て、4月からどのクラブに入るかの参考にします。

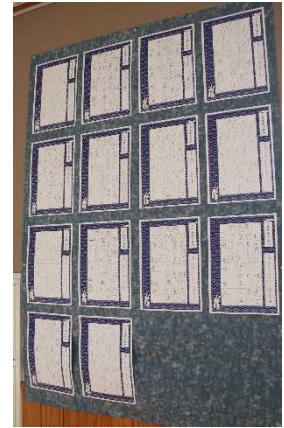
各クラブでは、どんな活動をしているかの説明をした後に活動の様子を見てもらっていました。パソコンクラブではタブレットを使ったプログラミングをしていて、興味津々の3年生でした。



<校長日記>

1月16日(月)

EATのエン先生の来校日でした。フィリピンのご出身なので日本の寒さはこたえるそうで、いつも「日本は寒いです」という話になります。



1月17日(火)

書初め会の作品がさっそく掲示してありました。来校の際に見ていただければと思います。

1月18日(水)

2年生のタブレットを使った授業を参観しました。パワーポイントを使って、自分の小さい頃の紹介をするページを作っていました。撮影した写真を貼り付け、そこにコメントを書き込むことを授業でやっていました。発表も電子黒板であつという間にできます。全員が当たり前パワーポイントを使っている姿を見ると時代は変わっていることを実感します。



1月19日(木)

4年生の「1/2 成人式」があつていました。子ども達がこれまでの感謝を込めて親への手紙を書いて渡したということでした。保護者の皆様には子どもの成長を感じる時間となったことでしょう。



1月20日(金)

今週、学校の水道から出る水に鉄サビのかげらのようなものが混ざる状態になっています。市水道課の方にも来ていただいたのですが、原因はわからないままです。鉄サビはまだ完全には止まっていません。そのため、「水道の水は飲まない」としてあります。今しばらくは水道水を飲まないようにしますので、水筒を忘れずに持たせていただくようお願いします。

来週は降雪になる予報が出ています。2学期末にもお知らせしましたが、再度以下の点をご確認いただくようお願いします。

- 安全な登校ができない場合は、ご家庭の判断で登校を遅らせる等の対応をお願いします。その場合は学校(73-6731)まで連絡をお願いします。
- スクールバスが運行できない場合は、午前6時半頃までに安心メールにて連絡します。
- その他、緊急の対応については安心メールで連絡をします。



寒波到来

天気予報の通り、水曜日の朝は気温が氷点下まで下がり、道路の凍結が各所であってました。安心メールでもお知らせしましたが、登校時のスクールバスは運行できませんでした(下校時は運行できました)。少し遅れて登校する子もいましたが、多くの子ども達は定時に登校できていました。集団登校についてきていただいた保護者の方がおられたり、早目に出勤した職員が坂道に出て安全指導をしたりしたおかげか、登校時にケガをしたり事故にあったりする子どもは1人もいませんでした。心配をしていましたがホッとしました。立春の前後は1年で一番冷え込む時期です。凍結等により路面が凍ることも予想されます。安全な登下校ができるよう今後ともよろしくお願ひします。



水道の水…その後

先週、水道の水にサビが混ざっていることをお知らせしました。改善はしましたが、今週になってもまだ少しサビが出ていました。対策として、水道の蛇口にフィルターをつけ、歯磨きやうがいをする時には、フィルターをつけた蛇口の水を使うようにしています。ただし、念のため、飲む水は水筒の水を飲むようにして指導していますので、ご家庭で用意をお願いします。



南島原市 PTA 連合会研究大会

1月22日(日)、深江ふるさと伝承館を会場にして、上記の大会が開催されました。

堂崎小 PTA からは、金子幸生さん、末吉健悟さん、平石大地さん、末吉正武さん、校長、教頭が参加しました。

研究発表は有家小学校 PTA が行いました。3校統合により3校 PTA も統合され、そこから今に至る歩みを発表されていました。「楽しくなければ PTA じゃない!」をテーマに掲げて、保護者主体の活動をやってきたということでした。

なお、次年度は、堂崎小 PTA が研究大会の運営責任者になる予定ということです。

《表彰の紹介》

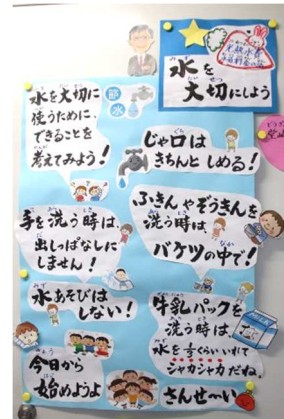
- 九州少年サッカー大会南島原市予選会 優勝 有家 FC
- 国土緑化推進運動ポスター 優秀作品 3年 松尾優空
- 青少年読書感想文コンクール 優良賞 2年 松永幸大
- 西日本読書感想画コンクール 優良賞 1年 苑田歩果

<校長日記>

1月23日(月)

給食の時間に、放送委員会が事前に録音した会話劇の校内放送がありました。テーマは「水道のもったいない」。

堂崎小学校の1年間の水道代はおよそ25万円。水道の使い方を工夫して、少しでも節約しましょう、ということ子ども達に意識づけるための企画です。台本を小淵事務職員が作り、放送委員会の子どもたち、放送担当の中川先生も入れて6名で録音したそうです。楽しい放送でした。



1月24日(火)

今日から全国学校給食週間。この時期の給食には毎年珍しいメニューが出ます。今日は「鯨のオーロラソースがけ」というのが出ました。私が子どもだった頃は、しょっちゅう鯨料理が給食に出ていた記憶があります。鯨が安価だった時代です。今では価格も高くなり、家でもめったに食べない鯨ですが、こうして給食で食べられるのは日本の食文化継承として意味のあることだと思います。



1月25日(水)

ふつうなら朝から外で雪合戦となるのですが、今回は雪が少なくて子どもたちはあまり楽しめない様子でした。それでも外に出て遊ぶ子ども達の表情は笑顔いっぱいでした。

1月26日(木)

1, 2年生が屋外に出していた水を凍らせる学習をしていました。この寒波が役に立つ絶好の機会ですね。花びらや葉などを入れた氷を楽しんでいました。

1月27日(金)

朝から「給食集会」を行いました。給食のことをたくさん学ぶことができました。給食委員会の子ども達がいっしょに練習をしていたことがわかる進行ぶりでした。

2月行事予定

- 1日(水) 集団下校 15:00
- 2日(木), 3日(金) なわとび集会
- 7日(火) 3年生消防署見学
- 8日(水) 委員会活動
- 9日(木) 有家中入学説明会(6年児童・保護者)
- 14日(火) 入学説明会 *1年生 13:15 下校
スクールバス検討委員会
- 15日(水) クラブ活動
- 17日(金) 6年授業参観・学級部会
- 21日(火) 1・5年授業参観・学級部会
- 22日(水) 2・3年授業参観・学級部会
- 28日(火) 6年生を送る会

*3/6~3/10 5校時下校

*3月17日(金) 卒業証書授与式

*3月24日(金) 修了式、離任式